



*ひろば time 月～金 9:30～12:00 水 13:30～16:00

*あかちゃん time 妊婦さんから1歳位までのお子さん

火・木 13:30～16:00



あかちゃん time
のマーク

*ほっと time 大勢の人がちょっと苦手だな…という人の時間

月・金 (13:30～14:30 15:00～16:00)

*要予約

*お弁当の日 水 12:00～13:00

*相談(電話・面接) 9:30～16:00 *面接での相談を希望の方は原則予約して下さい。

お誕生月にたんぽぽへ遊びに来た際、声をかけて下さい。
写真を撮って誕生カードを作ります。

*申込の必要なプログラムはその月の1日から予約できます。

月	火	水	木	金	土	日
1 ヲウクレレ練習日 ほっと time PM	2	3	4	5 やちまたコンサート ☎ 電話相談	6	7
8 ヨガ AM ほっと time PM	9 森であそぼう	10 クリスマス会 給食を食べよう	11	12 ほっと time PM	13	14
15 手仕事会 ほっと time PM	16	17 もちつき	18 避難訓練	19 おやつの日 PM	20	21
22 ほっと time PM	23	24 黎明コンサート	25	26 ほっと time PM	27	28
29	30	31	こども園行事参加のお誘い ♠ 12/5(金) 10:30～『やちまたコンサート』 明德短大の学生と先生による音楽の時間 *この日はコンサートのみの参加になり、 たんぽぽでは遊べません。 ♠ 12/10(水)『クリスマス会』 ♠ 12/17(水)『もちつき』 午前中 ♠ 12/24(水)『黎明コンサート』 10:00～10:30 場所:黎明高校 持ち物:上履き等 ◎詳細はたんぽぽ迄お問い合わせ下さい			
12/29(月)～R8/1/2(金) 休み						

『おやつの日』

メニュー: ミニパフェ

日時: 12月19日(金) 13:30～16:00

*おやつは15:00頃

申込締切: 12/15(月)

費用: 一人 ¥100

定員: 6組程度

*アレルギー: 小麦・乳・卵・桃缶・パイン缶



『給食を食べよう』

クリスマスバイキング

メニュー: ピラフ・コーンポタージュ・ロースチキン
ブロッコリー・星形にんじん
ポテトチップス・サラダ・フルーツ・パン

日時: 12月10日(水)

12:00～13:00

申込締切: 12/4(木)

費用: 大人 ¥500 こども ¥400

定員: 6組程度

持ち物: エプロン(こども)・手拭き等</

たんぽぽ通信



明德やちまたこども園 地域子育て支援センター

ほっとステーションたんぽぽ

〒289-1115 八街市八街 559-2

☎ 043(488)4919



今年も、最後の月になりました。毎年、来年こそは穏やかで幸せな年になるよう祈りますが、今年も思い起こすと様々な出来事がありました。世界のあちこちで続いている紛争は、終結を迎えることはなく事態はますます悪くなるばかりです。私達のまわりには災害、貧困や差別に苦しむ人々、人権が尊重されない生活、地球温暖化による様々な問題が解決に向かわないまま問題はさらに山積みになされているように感じます。

日本では、近年にないほどの熊被害が毎日ニュースで流れてきます。熊の被害が起こる地域の人達は、「ほんとに疲弊しきっている」「コロナの時よりも神経が参っている」という声も聞かれました。亡くなった方や被害に遭われた方々の事を思うと心が痛みます。また、農作物が食べられ大きな被害を受けた方々や登下校を含め安心して生活出来ない方々が早くふだんの生活に戻られることを心よりお祈りしています。里に降りてきた熊たちは捕獲されているとの情報もあります。人々の安全が守られるのが第一です。が、それと同時になぜ、熊が山を降りてくるようになったのかも考えて行く必要があるのかなと感じます。私達人は、どんどん自分たちの思いで色々な所へ進出していきます。そこには誰かがいたり、誰かが生活するのに大切な環境があったのだと思います。私たちが快適な生活を送る為だけでなく、「共存」ということを改めて考えていく必要があると思います。

来年こそは、少しでも平和に近づけること、そしてより良い年になることを願わずにはられません。



八街市には多くの外国籍の人達が生活しています。仕事をしていたり、家族と一緒に生活する為に来日をして、保育園や学校に通っていたりします。各国のレストランもたくさんあって、調味料やスパイス、食材が普段私達が使うものとは違い、異国の感じを味わうことができ食べに行くのが楽しみです。

明德やちまたこども園にも、過去、様々な国の子ども達が通っていました。この頃たんぽぽにも様々な国の親子が遊びに来てくれます。日本語を話す人や英語でコミュニケーションをとる人、そして、英語も日本語もまだ分からない人もいます。そんな時はスマホの携帯アプリを使ってコミュニケーションをとっています。大人達は話すのにちょっと躊躇してしまう姿もありますが、先日こんな場面がありました。同じ2歳児の女の子2人。日本人とアフガニスタン人。以前に顔を数回合わせていたこともありますが、お互い自分の母国語を話しながら大笑いして遊んでいます。時には意思の疎通ができずに怒る様子もありましたが、またすぐに遊び始めます。どうやってこの二人は意思疎通をしているんでしょう？大人達は「何を話しているんだろうね？」と驚きが隠せません。はじめは言葉はあまり必要ないのかもしれませんがね。きっと関心や響き合うものが2人にはあったんだと思います。こんなところから人との繋がりが始まるんだと改めて感じました。

また、こんなこともありました。産後、髪の毛が抜けて「病院へ行った方がいいかな？」との相談から、いつしか周りにいたお母さん達が自然に話し始めました。手にはスマホを持っていて、翻訳機能を使っての会話です。別の外国籍のお母さんが、自分の髪の毛が沢山抜けてびっくりしたのでそれを撮った写真があると見せてくれ、心配していたお母さんは、一安心したようです。勿論色々なケースがあるから、とりあえず様子をみようということになりました。子育ては子どものことだけでなく、自分の身体も大切です。自分の国で生活していても様々な悩みがありますが、外国での生活はさらに難しいこともあるでしょう。食べ物や考え方など文化が違うことによって起こってくる問題もありますが、こうして同じ時間を共有していく中で、共に過ごさせていけたらと思います。こんな時間が増えていくことを願っています。